

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	補助金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	住用町地区行事用備品整備事業				
補助金事業者名又は間接補助金事業者名		奄美市				
補助金事業実施場所		奄美市住用総合支所（奄美市住用町西仲間35）				
補助金事業の概要		住用町における2大行事である三太郎まつりと町民体育祭を開催するにあたりフレームテントが15張必要であるが、現在4張しかなく、不足分に対しては各集落から借用して対応をしている。いまの状況ですと借用中に破損があった場合の責任問題や、集落のテントが故障で利用できなかった場合に行事の開催が困難になってくる。したがって今後の2大行事やその他の行事の活用のため、フレームテントの整備に補助金を充当する。 （事業量） フレームテント4号（2.0間×3.0間） 11張				
補助金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 奄美市総合計画「未来の奄美市づくり計画」（令和6年度～令和20年度） Ⅲ 奄美市の特徴・魅力と課題 2. 奄美市全体として共有する魅力 （1）実感できる「人とのつながり」 ・地域活動だけでなく、趣味・スポーツ活動を通じた人とのつながり、同年代を中心とした人とのつながりなど、いろいろな形で、人と人がつながりあう関係性が築かれています。 V 現在の課題と、解決に向けて短中期的に取り組むべきテーマ及び重点施策 2. 短中期で取り組むべき施策の方向 （2）各テーマでのみんなができる取り組みの例 みんなの取り組み3－1：しまで学ぼう しまに学ぼう みんなの取り組み3－3：みんなで「しまさばくり」をしよう 【目標】 2大行事に対するフレームテント稼働率80％（令和7年度）				
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		2大行事に対するフレームテント（最大22張）稼働率80％	2大行事で使用するフレームテント数÷フレームテント全体数×100	成果実績	％	80
				目標値	％	
				達成度	％	
		令和8年度				

補助金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業実施翌年度の1年間の実績により評価を実施するため							
	補助金事業の定性的な成果及び評価等							
	本補助金の活用により、住用町地区における行事用備品整備したことで、住用町における2大行事である三太郎まつりと町民体育祭を開催するにあたりテント不足していたが解消することができました。 また、各集落所有テントを借用中に破損があった場合の責任問題や、集落のテントが故障で利用できなかった場合の行事開催も円滑に図られました。今後も本補助金事業で整備したテントの利用在住用町内における各種行事において活用してまいります。 なお、「2大行事に対するフレームテント稼働率」については、令和8年度に改めて度合いを評価します。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
補助金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	フレームテント更新		活動実績	張	—	—	11	
			活動見込	張	—	—	11	
			達成度	%	—	—	100	
補助金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度		令和6年度		備考	
総事業費					2,585,000			
補助金充当額					2,585,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分					2,859,800			
補助金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		フレームテント購入		指名競争入札		有限会社 カワテック（奄美市）		2,585,000
補助金事業の担当課室		奄美市住用総合支所地域教育課						
補助金事業の評価課室		奄美市住用総合支所地域総務課						